

令和5年度アライグマ調査について

アライグマの生息状況等を把握し被害を予防するため、下記のとおり捕獲及び生息調査を実施しました。

1 捕獲調査

過年度のアライグマに関する調査において、アライグマの生息が確認された地区を中心に箱わなを設置し、調査を実施した。

○調査時期：令和5年7月1日～7月15日

○調査方法：箱わなを用いて調査を実施。誘因の餌はコーン菓子などを用いた。

○調査結果：東区蒲田・香椎、博多区金隈、南区平和・柏原、城南区南片江、早良区入部・椎原・板屋・石釜・曲渕・西油山、西区金武・羽根戸・今宿・飯氏にて合計20頭を捕獲した。

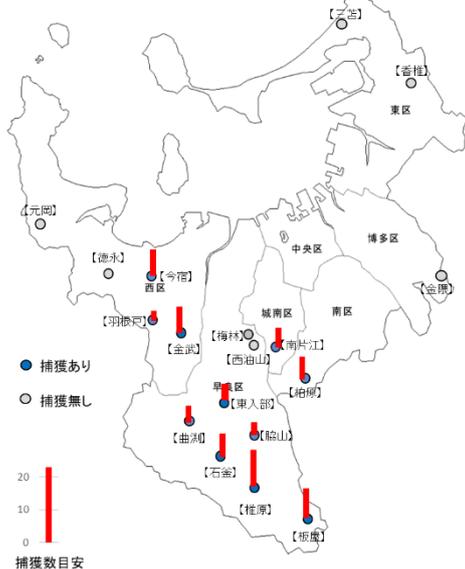
<令和5年度捕獲数>

地区名	総数	雄	雌(授乳痕)	幼獣	
1 東区 蒲田	1	1	0	(0)	0
2 東区 香椎	0	0	0	(0)	0
3 博多区 金隈	1	1	0	(0)	0
4 南区 平和	1	1	0	(0)	0
5 南区 柏原	0	0	0	(0)	0
6 城南区 南片江	1	1	0	(0)	1
7 早良区 入部	2	1	1	(1)	0
8 早良区 椎原	2	1	1	(1)	0
9 早良区 板屋	2	2	0	(0)	0
10 早良区 石釜	0	0	0	(0)	0
11 早良区 曲渕	2	1	1	(1)	0
12 早良区 西油山	2	0	2	(0)	0
13 西区 金武	4	3	1	(0)	0
14 西区 羽根戸	2	1	1	(1)	0
15 西区 今宿	0	0	0	(0)	0
16 西区 飯氏	0	0	0	(0)	0
合計	20	13	7	(4)	1

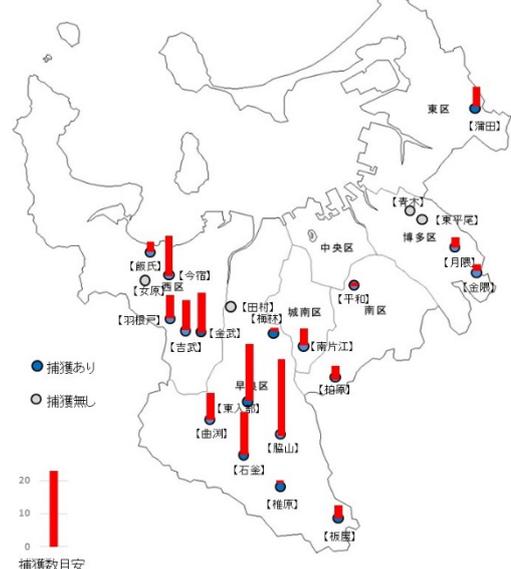


※体重 3kg 以下の個体は雌雄によらず幼獣と分類

<H25～H29捕獲数>



<H30～R4捕獲数>



<過去の捕獲実績(平成25～令和4年度)>

2 生息調査

アライグマの侵入または定着の可能性がある地区にセンサーカメラを設置し、調査を実施した。

○調査時期：(第1期) 令和5年7月1日～7月29日

(第2期) 令和6年2月1日～2月29日

○調査方法：センサーカメラを用いて調査を実施。

○調査結果：調査対象4地区のうち、1地区においてアライグマの生息が確認された。

調査対象地区		生息	出現回数 (回)
東区	志賀島	×	0
東区	和白	×	0
中央区	小笹	×	0
西区	西浦	○	1



3 対応及び今後の予定

福岡市内6区でアライグマが捕獲され、また、今回初めて西区西浦地区で生息が確認された。

生息範囲を拡大しながら定着数が増えていくことが懸念されるため、今後も引き続き捕獲を実施していく。